

児童発達支援職員向け 自己評価表(公表)

公表:平成 31 年 3月 18日

事業所名 児童発達支援 てとてのキッズ

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。職員数9名 回答7名 アンケート実施期間:平成31年2月12日~2月22日 集計3月7日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	0	・デイルームは、定員数以上に余裕のあるスペースになっています。園庭や医務室など療育に必要なスペースも整備しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	5	2	0	0	・2名の保育士に加え看護師の配置をおこなっています。また状況に応じて加配職員を配置しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	3	2	0	・肢体不自由児への配慮と体格に応じたトイレの構造が課題となり福祉用具の活用に努めています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	2	0	0	・療育前には室内のマットや玩具等の消毒を毎回実施しています。療育内容に応じて個室の部屋を利用しています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	3	0	1	・月に1回は、職員全員での業務会議を設け課題と改善を明確にしている。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	0	・年に一度は、保護者向け評価を実施しその結果の情報共有に努めています。また改善策についての協議検討の会議を設けています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	0	・年に一度は、保護者向け評価を実施しその結果の情報共有に努めています。また改善策についての協議検討の会議を設けています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	2	0	・第三者による評価については、必要性を十分に実感しておりますが、評価の実施に至っておりません。今年度はまず、第三者評価者の擁立を検討していきたいと思ひます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	1	0	・本年度は、事業所外での研修に平均2回~3回程度参加が出来ています。次年度は非常勤の職員の方も研修の機会を十分に設けていきたいと思ひます。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	3	0	0	・客観的な評価ツールの選定と実施に向け、作業療法士と保育士で検討していきたいと思ひます。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	1	0	・S-M社会生活能力検査やCOPM等を状況に応じて活用しています。標準化に向けて検討中です。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	4	2	1	0	・生活指導・創作・地域交流・余暇活動時間の確保に努めております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	2	0	0	・支援開始前に個別支援計画の職員周知に努めています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	1	0	・モニタリング後にカンファレンスを職員全員参加で実施しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	0	0	・活動会議を月に1回設け、運動や学習などバランスよく計画をしています。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5	2	0	0	・療育課題に応じて個別療育と集団療育が実施されています。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	1	0	・勤務シフトが3パターンあることや、児童発達支援と放課後等デイサービスを一体的にサービスを提供しているため、朝礼での職員全員集合や十分な時間が取れず伝達にかなりの工夫が必要と思ひています。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	5	1	0	・毎朝の朝礼で前日のふり返りがありますが、時間が十分に取れなく課題を感じています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	0	・毎日経過記録を記載しています。課題発生時は担任と責任者や児童発達支援管理責任者で協議検討しています。
関係機関や保護者との連携	⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2	0	0	・個別支援計画更新時には必ずモニタリングを実施しています。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	1	0	・会議の課題に応じて最も適した専門職が会議に出席できるようにしています。
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	3	1	0	・各行政機関や利用児が通園している保育園、幼稚園に生活面のヒアリングや情報共有をおこなっています。
	㉒ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	1	0	・医療的ケアが必要な利用児については、かかりつけ医からの情報提供や緊急時連絡網の作成と掲示をおこなっています。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	2	0	0	・同上
	㉔ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3	1	0	・課題発生時は、保育園等に出向き個別支援会議を開催しております。随時の情報共有は、電話連絡でおこなっています。
	㉕ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3	1	0	・移行支援として、小学校や行政機関から依頼があった場合は、入学前に意見交換をおこない情報の共有に努めた実績はあります。
	㉖ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4	2	0	・課題発生時は、協力機関からの助言を受ける様に努めています。
	㉗ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2	2	0	・同一法人内に保育園が設置されています。年間行事活動計画を次年度から各事業所間で意見交換して計画を立案するようにしました。避難、防犯訓練は連携して実施されています。
	㉘ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	2	3	0	・今年度の実績はありません。次年度は地域での子育て関連の会議や研修計画を作成していきたいと思ひます。
保護者への説明責任等	㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	0	・連絡帳で課題が共有できた時は、文書および口頭で対応するように努めています。
	㉚ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	2	2	0	・次年度の研修テーマのひとつにしております。
	㉛ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	0	・契約時および重要事項変更時に説明するように努めております。
	㉜ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	0	・生活指導・創作・地域交流・余暇活動時間の確保に努めておりますが、児童発達支援計画に十分に反映するには課題を感じる時もあります。次年度では地域交流に呼応する支援計画立案に努めていきたいと思ひます。
	㉝ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	0	・今後は、十分な相談支援が可能となるよう保護者の方へのお知らせや相談対応者の時間の確保に努めていきたいと思ひます。
	㉞ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	0	0	・次年度年に2回の開催を予定しています。
	㉟ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	0	・相談内容に応じて専門職の面談対応に努めています。現状では、児童発達支援管理責任者もしくは作業療法士が対応することが多いかと思ひます。
	㊱ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	0	・月に1回は、児童発達支援事業所のお知らせを発行しています。お知らせに翌月の行事予定を記載しています。
	㊲ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	0	0	・事業所利用開始時に個人情報取り扱いの同意書を作成し、それに沿った運用をおこなっています。またサービスご利用中の個人情報は、鍵付きのキャビネットに保管しております。
	㊳ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1	0	0	・出来るだけ個別にて情報を伝達しています。必要性に応じて視覚支援や文書での疎通を図るように努めています。
非常時等の対応	㊴ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	1	1	・今年度は、放課後等デイサービスの長期休み中に地域ボランティアの協力を得ての事業所内活動に参加しています。
	㊵ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	2	1	0	・各マニュアルは事業所内で設置されていますが、保護者への周知は次年度の保護者会でおこなう予定です。
	㊶ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	1	0	・次年度は最低年3回避難訓練と防犯訓練が予定されています。次年度実施された時は、連絡帳を通じて報告します。
	㊷ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	1	0	1	・利用開始前に情報収集をおこなっています。状況に応じて看護師が対応することもあります。
	㊸ 食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	6	1	0	0	・おやつ提供については、利用開始前にアレルギーについての文書での聞き取りを保護者に対しておこなっています。医師との連携については給食においてのみ(児童発達支援)主治医師より情報提供書を作成、連携していただき事業所専任医師が法人内管理栄養士(厨房)に指示を出しております。
	㊹ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	1	0	・在宅事業部門の事故対策委員会で年度末に事例の集計・分析をおこなっています。委員会での報告事項を事業所で共有することとしています。
	㊺ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	0	・虐待防止研修は、入職時および事業所の定期的な研修として実施しています。
㊻ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	4	0	0	・やむを得ず身体拘束をおこなう場合は、個別での保護者面談をおこない説明をしています。現在では事業所責任者と児童発達支援管理責任者で決定しています。	